

企業の費用負担ゼロ

人事労務だけで悩まないでください！

\\スムーズな職場復帰を実現する\\

提携リワーク機関とは？



Rodina

専門的なサポートの必要性

財務的損失額や再休職率、実際の休職者の調査より専門的なサポートの必要性が高まっていることが伺えます。

年収約600万円の従業員一人が6ヵ月休職した場合

企業の財務損失

(代替要員・生産性補填・対応コストの統計)

年収約600万円の
従業員が半年休職 → **422万**

再休職率57.4%(二人に一人が再休職)

出典:企業が仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)に取り組むメリット(内閣府)

メンタルヘルス不調による休職者のサポートニーズ

専門的定期面談

(調査リリース結果の割合)

休職時、専門サポートを希望する人 → **63%**

最も受けたい支援は専門家による定期面談

出典:メンタルヘルスの不調により休職した際、専門家のサポートを希望する人は「6割以上」

過去1年間にメンタルヘルスを理由に1ヵ月以上休職または退職した従業員がいた事業所の割合は、500人以上の事業所において約9割と非常に高い。

しかし、厚生労働省が公表する「職場復帰支援の手引き」をもとにした休職者の適切な対応項目に関して、**すべて実施できている企業は12.2%※であり、約1割に留まる。**

出典:厚生労働省「令和5年労働安全衛生調査」、株式会社エムステージグループ「職場復帰支援実態調査2024」

つまり.....

従業員の復職支援は自社だけで対応するのは難しい!

→ **リワークの活用**が注目されている



人事労務が抱えるよくあるお悩み

メンタルヘルス不調による休職者対応で、このようなお悩みはありませんか？

フォローアップ体制の限界

休職者の増加や他の業務の兼務により、人手不足で対応が後回しになっている。

適切な対応方法がわからない

従業員への適切な声掛けや関わり方がわからず、対応に苦慮している。

復職判断の難しさ

主治医の診断書だけでは情報が限定で、復職可否の判断が非常に難しい。

社内専門家の不足

社内に復職支援の専門家がおらず、手探りの対応で再休職や離職が絶えない。



株式会社Rodinaの
『提携リワーク機関サービス』なら.....



企業の費用負担ゼロで
従業員の休職のお悩みを解決します。



導入メリット・効果

従業員の
再休職・離職防止

人事労務の
負担大幅軽減

円滑な復職による
生産性の早期回復

休職・離職による
財務損失の削減

健康経営の促進と
企業価値の向上

主なサポート内容

人事労務への主なサポート内容

人事労務と休職中の従業員、双方に寄り添ったきめ細やかなサポートで、円滑な職場復帰を実現します。

休職中の従業員に関するあらゆる相談



適切な関わり方や家族・主治医との連携方法をアドバイス。
復職判断基準や面談ポイント、具体的なフローなど事例を共有。

EAP・産業医・カウンセリング事業者の紹介



全国のEAP・産業医・カウンセリング事業者と連携。従業員の
満足度向上や他社比較など、ニーズに応じたサービスを紹介。

リワーク機関の情報提供および紹介



職リハ・医療・福祉リワークの情報を提供。各機関のメリットや
デメリットを説明し、貴社に最適なリワーク機関を提案。

メンタルヘルスに関する研修の提供



企業向けに無料でメンタルヘルス研修を実施しています。管理職
研修など、階層や目的に合わせた内容をご提供しています。

主なサポート内容

従業員への主なサポート内容

人事労務と休職中の従業員、双方に寄り添ったきめ細やかなサポートで、円滑な職場復帰を実現します。

健康的な生活習慣を身につける



睡眠・食事・活動・休息の規則的な習慣づくりを支援。安定した就労継続に向けた個別最適なアドバイスを提供。

考え方・言動・行動の振り返り



休職への経緯や考え方のクセを整理。不調サインへの気づきを促し、復職後の再休職予防をサポート。

コミュニケーションや自己理解



対人関係ストレスの軽減に向けて、コミュニケーション方法や自己理解を深める支援で不安やストレスを軽減。

キャリア・働き方を明確にする



休職期間を人生の転機と捉え、仕事以外の価値観を整理。健康的な生活と復職の実現に向けた判断材料を提供。

リワーク機関の情報提供・紹介



各都道府県のリワーク機関情報を提供。復職時期や転院回数など個別事情に配慮し、最適なリワーク機関を提案。



研修内容の一例

企業向けに無料でメンタルヘルス研修を実施しています。
新入社員研修や管理職研修など、階層や目的に合わせたプログラムをご提供しています。

金融機関



研修内容：管理職向け

「部下と自分のメンタルヘルス“異変”を見逃さない
～マネジメント層に求められる具体的な行動とは～」

製造業



研修内容：管理職向け・全体向け

「明日から実践できる！メンタルヘルスセルフケア」
「職場の心理的安全性とメンタルヘルス」

病院



研修内容：職員・新人看護師向け

「ストレスから自分を守る習慣」
「ストレスを乗り越える！対人関係の
コーピング戦略」

メンタルヘルスに関する研修例



- ・メンタルヘルス全般
(心の健康：セルフケア、ラインケア)
- ・ストレスコントロール
- ・コミュニケーション（アサーション）
- ・アンガーマネジメント
- ・疾病理解
- ・チームビルディング（職場の心理的安全性）
- ・健康経営
- ・ワークエンゲージメント

など

よくあるご質問

Q

人事労務と休職中の従業員、どちらからの相談も無料ですか？

A

はい、**どちらからのご相談も無料**です。人事労務ご担当者から「提携リワーク機関サービス」に関するご相談や情報提供、紹介について一切費用は発生しません。無料で何度でもご相談できますので、お気軽にご連絡ください。

Q

企業の費用負担は本当はないのですか？

A

はい、**企業に直接ご負担いただく費用は一切ございません**。リワーク支援は「障害者総合支援法」による公的福祉サービスなので、費用の多くは国や自治体が負担します。休職中の従業員ご本人が制度を利用して通所する仕組みのため、企業の費用負担は発生しません。なお、利用料の自己負担額は休職中の従業員の前年収に応じて月0円～最大37,200円となります。

Q

相談するのに適切なタイミングはありますか？

A

メンタルヘルス不調による休職者が発生しそうな兆候が見られる時点から、既に休職中の従業員がいる場合など、**どのタイミングでもご相談いただけます**。早期にご相談いただくことで、よりスムーズで効果的なサポートが可能です。

Q

従業員の個人情報の取り扱いは安全ですか？

A

はい、**個人情報保護法および関連法令を厳格に遵守し、弊社にて責任をもって情報を管理**いたします。従業員ご本人の同意や法令上の根拠なく、お預かりした情報を第三者に開示したり、人事労務ご担当者と従業員ご本人の間で無断に共有したりすることは一切ございません。

貴社にとって最適なサポートを

休職者の復職を成功させるためには、適切なリワークの活用が欠かせません。

Rodinaはメンタルヘルス不調で休職中の方がスムーズな復職ができるように支援するプロフェッショナル集団です。
従業員一人ひとりが心も身体も安定して働き続けられる未来のために、心に寄り添った職場復帰をサポートします。

職場復帰率

90%

支援実績数

2,200名
以上

年間相談数

8,000件
以上

全国拠点数

45拠点
以上

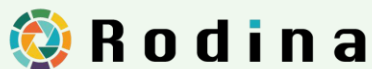
※職場復帰率※年間相談数は24年度実績。支援実績数は事業開始から25年3月末までの実績

Rodinaは、企業さまの課題やニーズに合わせたプランをご提案いたします。

休職した従業員の職場復帰のために提携リワーク機関をお考えの方は、
ぜひお気軽に下記のWebフォームよりお問い合わせやご質問ください。

Webフォーム

フォームにリンクします



株式会社Rodina アライアンスグループ

☎080-7470-9939 (受付時間 平日10:00~17:00)

✉alliance@rodina.co.jp

